平成30年度学生・教職員ワークショップ

「学生の主体的な学びを加速させる」

【目的】

　本企画は、学生・教員・職員という3者がそれぞれの立場や現状認識に基づき議論を行い、教育改善の方向性や具体的方策をともに考え出すことを目指すものである。

昨年度は「学生の主体的な学びを促すには」というテーマでワークショップを行った。今年度はそれを受けて「学生の主体的な学びを加速させる」というテーマを掲げたい。学生が主体的に学び、授業時間内外で充実した学習を経験することは大学教育の成否を決する最も肝要な部分であり、学生がアクティブ・ラーナーとなることは大学教育の根源的な目標であるといっても過言ではない。

　本学では近年、学習交流プラザの開設、学習アドバイザーの制度化、図書館でのアメニティルームの設置、教育学部におけるアクティブ・ラーニング棟の建設などを行ってきた。また、今年度から学習支援員（特任助手）を相当数配置し、アメニティルームに続く第2のアクティブ・ラーニングのためのスペースとして図書館にラーニング・コモンズを整備した。

まさに、学生の学びを「促す」仕掛けは充実してきている。しかし、各種のアンケート結果を見ても、改善の兆しは見えるものの、学生の授業外学習時間は依然として極めて短い状態が続いている。今、学生の学びを「加速させる」ためには、この整備された仕掛けをいかに活用するか、その意識とノウハウが問われているのではないだろうか。

　そこで、今年度の本企画においては、学習あるいはその支援のための様々なインフラや仕組みをいかに実効性のあるものとしていくべきか、先進的な事例の紹介を踏まえつつ、学生・教員・職員がともに考える機会としたい。

【日時】

　平成30 年12月7日（金）16：10 ～ 19：20

【場所】

　鹿児島大学郡元キャンパス　学習交流プラザ（2階 学習交流ホール）

【プログラム】（※時間配分は変更の可能性あり）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 内 容 | 担 当 |
| 16：10 - 16：15 | 開会挨拶 | 小山 佳一（FD委員／高等教育研究開発センター長） |
| 16：15 - 16：20 | 趣旨説明 | 出口 英樹（FD委員／高等教育研究開発センター） |
| 16：20 - 17：40 | 講演 | 加藤 信哉 氏（国際教養大学 図書館長）  宮浦　 崇 氏（九州工業大学 学習教育センター 准教授） |
| 17：40 - 17：50 | 休憩 |  |
| 17：50 - 18：50 | グループ討議 | （詳細は別紙） |
| 18：50 - 19：10 | 発表 |  |
| 19：10 - 19：15 | まとめ | 学生参加者または畑 邦彦（FD委員／農学部） |
| 19：15 - 19：20 | 閉会挨拶 | 内山 修一（学生部長） |

全体司会： 日隈 正守（FD委員／教育学部）

グループ討議ファシリテーション： 伊藤 奈賀子（FD委員／高等教育研究開発センター）

記録： 大石 英史（FD委員／臨床心理学研究科）